

## 市議会市政アンケートに寄せられた要望〔前原・貫井南を中心に〕

※■＝一通に記された要望(いつも記されたモノ多数あり)。個人の感想等は除外。

■ひとり親は、ぎりぎりで暮らしていると思う。相談できる窓口を、わざわざ休みをとらなくてすみそうな場所・時間に設けるとか。お互いに支えあえる場を設けたり等、してほしい。支援を受ける手続きさえ、する力も湧かない方々がいるのではないかと思う。

夫の遺族年金で暮らしています。将来のため、地味に身近な楽しみをみつけ暮らしています。国はあてにならない。信用できない。ここ10年程で確実にそう思えます。若者もそうだと思う。年金もあてにならないと思っている。大きな野心があまりなく、質素でよいのかもかもしれませんが。共稼ぎで子どもを育てている人たちには、育児手当を与えてあげてほしい。

安心して子どもを預けられる場所、小さい子だけでなく、高校生まで。そうした場所があれば、ひとり親は助かると思う。弱い人にこそ、お金を使ってほしい。独居の老人で子供好きの人とかがいれば、集まったら互いの孤独がいやされるのでは？

■現在、小金井市の一番の問題はゴミ処理ができていないこと。市庁舎建設は先送りし、ゴミ処理場の建設を早急にすべきである。

■毎月、医療費の負担が大変です。

■少ない給料で子どもを育てているひとり親家庭は、苦しんでいると思う。この状況の人への支援を厚くすべきだ。50年前の計画道路は現状に合っていない。中止すべきだ。

老人ホームに安く入れるようになってほしい。

■武蔵小金井駅南口から東小金井、新小金井に行けるバスが少ない。

他の街、例えば府中から見ると駅周辺の街路樹が少なく、うるおいがない。野川をいつも散策するが、河の汚れが気になる。

■ひとり暮らしの80代です。災害があった時、地域の体制がどうなっているのか心配です。

年金減少により、生活が苦しくなった。衣類、食べ物も最小限にしている。心が淋しい。

ポイ捨てたばこで困っている。消防署・警察・市のゴミ対策課にも協力していただき、看板設置もしてもらったが、相変わらずである。敷地内にも捨てられている現状。市として監視カメラの設置は、できないでしょうか。

■小金井街道の歩道が狭すぎる。

■小金井市の財産である自然・景観を破壊する都市計画道路は不要。野川の自然＝武蔵野の原風景は、一度失われたら二度と取り戻せない。市民目線の大きなムーブメントを喚起してほしい。

駅の南北で大きな格差が生じている。南のロータリーにある歩道のオーバル・ルーフせめて北にも設置してほしい。

会社も新型コロナウイルスの影響を受けて、売り上げ予想の修正は必至。市もできることから支援策を検討してほしい。

市道の補修、横断歩道の塗り直しを。

■小金井市は文化的有名人が比較的多く居住しているのに、図書館・公民館等、市民が利用する施設があまりにも粗末です。

近くのアパート付近に、その住民ではない人が市のゴミ袋等に入れず、ルールを無視して捨てています。アパートの大家さん、住民の方も困っているようです。夜分、若い男女が不法に投機しているのを目撃しましたが、恐ろしいので注意するまでには至りませんでした。その後も、何度も不当投棄があります。同

じひとが捨てているかどうかは不明ですが、大変、街が汚されています。

収入が減っているのに、介護保険料が負担になっています。

- キャリアを重ねて収入は若干安定したはずだが、税も含め支出が増えているので、生活が楽にならず。前の世代ができていたようなじんせいのステップアップに進めない。

新小金井街道の西側の西の久保通り沿いに住んでいるが、細い道にもかかわらず車の往來が多く、速度をだす車も多い。東西に抜けるバス道路なので、ある程度は仕方ないと諦めているが、歩行中にミラーを当てられたり、すれすれを猛スピードではしられたりするので困っている。付近は子連れも多いので、いつか大きな事故が起きないかと心配している。自分も車に乗るし、極端な規制がかかるのは困るが、現状が改善されると助かる。

- 自転車も増えたので、カーブミラーの必要な箇所で、ない所にも設置してほしい。

- 自転車マナーの向上、「基本車道」を徹底してほしい。クロスバイク乗りをして、無茶苦茶な走行が目にする。

- 庁舎の早い建設を。非常に遅れている。老人が増え、杖やキャリーバックに対応できる落差のない道路を。道路の一部に凹があり、自転車や車椅子が通りにくい。

真夜中の介護人が少なく、非常に高いので（一回一万円以上）無理。

木々を残すのがよいかと努力していますが、木がどんどん伸び、伸びるほど剪定代が高くなる。シルバー人材センターも格安ほどでもなく、剪定代の半額補助くらい、お願いしたい。伸びた分の袋詰めでは、袋代が高い。木がないほうがマシかと思ったりする。

- 貫井南町の坂下の住宅は、大きな公民館・体育館など何もなし。市役所も新しく遠くなり、高齢者には不便。新庁舎へ行くココバスの貫井南町5丁目からのコースを考えてほしい。

- 多摩地域には多数、市があるなか、小金井らしさを何かしら発揮してほしい。たとえば、市内には植木農家が多いようなので、植木をまちおこしに活かしてみてもどうか。

- 結婚してすぐ妊娠したので、最初の一年間は主人の扶養に入ることができませんでした。そのため、国保と年金の支払いは自分でしなければなりません（私が自営業のため）。扶養に入る条件を各家庭に合わせて設定してもらえたら助かったなあと思います（前年度の収入があっても、出産して仕事ができない状況も考慮するなど）。

結婚して出産しましたが、予想していたよりも出産費・養育費がかかっています。新築の一軒家を購入したので、その費用（家具購入なども）もかかっています。光熱費も高いなあと感じています。確定申告して医療費・住宅ローン控除は受けましたが、それでも生活はなかなか厳しいなあと思っています。

私の住まいの目の前にある道路が狭く、人通りも車通りも多いため、事故に遭わないかとても心配しています（小金井市貫井南町一丁目・ココバス通り）。コロナの影響で主人の収入も減り、家にいる時間がなくなつたため、生活費が増えています。なるべく早く現金給付など対策してほしいです。

- 小学校の学童に通わせたいと思いますが、学童は親の負担が多く、通わせなかったという話をよく聞きます。係だったり、行事だったり、働く親が余計大変になるという現実。また、小学校入学と同時に、仕事を辞めることを考えているお母様もたくさんいます。負担なく預けられる場を。

- 介護保険料は所得階層によって異なると思いますが、現状では低所得者層の方が絶対額は低いものの、負担感は大きいと感じます。もっと料率を急勾配上昇させ、高額所得者に、より多く負担させることで絶対額を増やし、公的介護の質を上げるようにしてください。現状の階層別料率に対する考え方を市報等で公開してほしいです。みんな、貧富に関係なく老いるのであり、この方面の負担に関してはノブレス・オブ

リージュの概念があってもよいのでは。

- 武蔵小金井駅南口に買い物での数時間無料の自転車置き場を地上部に増やしてほしい。
- コロナウイルスの感染拡大について、医師会と市が連携して発熱外来を輪番で担当してもらえるようにしてほしい。
- 子育てにもまして、高齢者の介護支援の現場は不足し、貧しく希望のないもののようにみえます。間近な超高齢化社会は、この街の最大の課題だと思います。  
小金井市の年齢構成上、特養ホーム増設は緊急課題だと思います。

以上。